

すぎなみ銭湯ポスター展開催中

9月26日、杉並区役所2階ギャラリーで、これまでに作成された、11年分の銭湯ポスターを紹介する展示会が開催され、来場者でにぎわっていました。杉並区在住のイラストレーター、上丸さんが手がけるポスターは、表情豊かなアヒルたちが特徴です。展示は10月6日まで行われていますので、ぜひご来場ください。

昨日から始まった「すぎなみ銭湯ポスター展」では、杉並区内の銭湯で行われているイベント湯などの紹介ポスターを展示しています。ポスターは杉並浴場組合のシンボルである「アヒル」をモチーフとしており、まるで人間のように表情豊かなアヒルたちが特徴です。

2006年から11年間にわたって、ポスターを手がけてきたのは、杉並区阿佐谷在住のイラストレーター、上丸 健（かみまる たけし）さんです。上丸さんの実家が銭湯を営んでいたこともあり銭湯事情に明るく、イラスト制作のほかにも、印刷発注や配送手配までも担っています。

上丸さんが銭湯ポスターを制作する際に意識していることは、若者や子どもたちに楽しんでもらい、銭湯に興味をもってもらえるようなイラストを描くことだといいます。

また、さまざまな作風で描かれるイラストのアイデアは、関係者との飲み会の中で生まれることもしばしば。宝塚と劇団四季、ディズニーの世界観をミックスさせたポスターはビールを飲みながら生まれたアイデアだそうです。

今回の展示は、現在開催中の「すぎなみ銭湯めぐり」を機に行われています。銭湯に足を運んだことのない子どもたちに銭湯の楽しさを知ってもらおうと、20軒の銭湯でスタンプラリーを実施するほか、週末の一部限定で、区の友好自治体である群馬県東吾妻町から直送された源泉を、区内各所の銭湯で楽しむことができます。イベントの詳細は、杉並浴場組合のホームページをご覧ください。



【問い合わせ先】

総務部広報課：03-3312-2111（代表）